



先端医療開発研究クラスター Advanced Medical Development Research Cluster

講座名 糖尿病・生活習慣病予防講座

英文講座名 Department of Prevention of Diabetes and Lifestyle-Related Diseases

糖尿病・生活習慣病予防講座の概要

設置期間: 2018年4月~2027年3月

協力講座: 腎臓・内分泌内科、糖尿病・代謝内科

教員名: 山口聡子、岡田啓、井上玲子

出資元: 朝日生命保険相互会社 (共同研究員4名受け入れ中)

講座HP: <https://plaza.umin.ac.jp/~prev/>

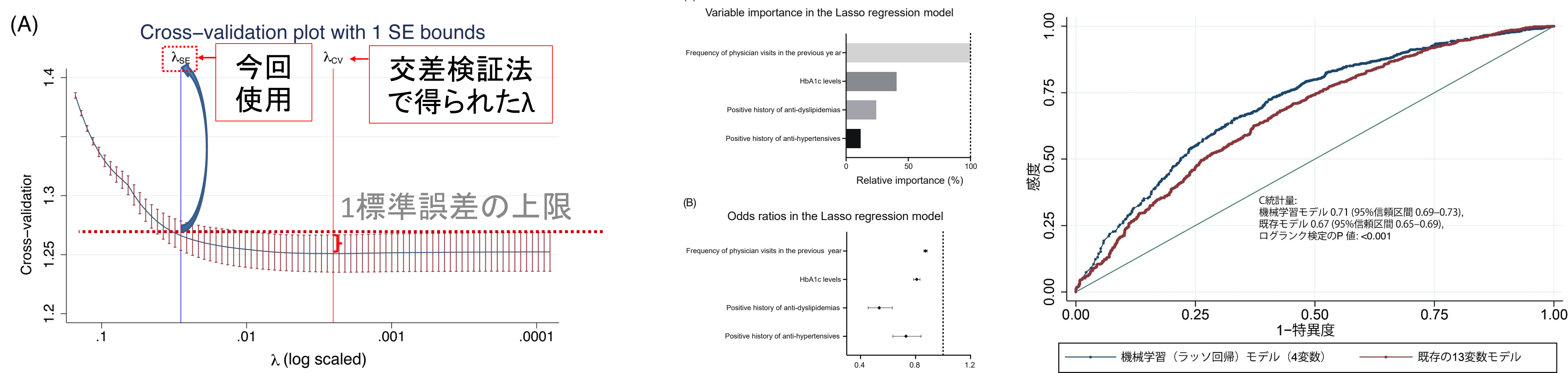
出資元HP: <https://www.asahi-life.co.jp/pickup/universityoftokyo.html>

演題名: 糖尿病において、最適な医療の実現に向けたエビデンスを構築するリアルワールド研究

演者名: 岡田啓¹、井上玲子¹、門脇孝²、山内敏正³、南学正臣⁴、山口聡子¹

1. 東京大学大学院医学系研究科 糖尿病・生活習慣病予防講座 3. 糖尿病・代謝内科 4. 腎臓・内分泌内科 2. 虎の門病院

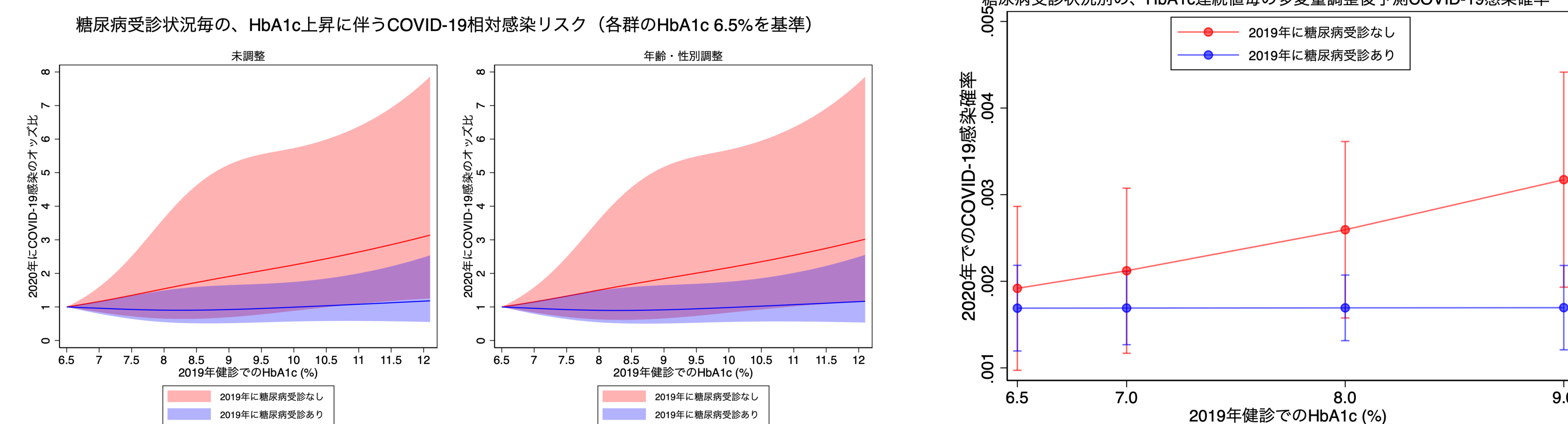
糖尿病を新規に指摘された後で、治療を受けないことを予測するための機械学習 ハイパーパラメータλの設定



10,645人の新規糖尿病スクリーニング陽性者において、13変数の既存モデルとlasso回帰で選択された4変数のモデルでは、後者の方が予測能が良かった。(1) 過去12ヶ月の医療機関受診頻度 (2) HbA1c (3) 脂質異常症薬処方 (4) 降圧薬処方、の順で未受診を予測していた。

Okada A, Hashimoto Y, Goto T, Yamaguchi S, Ono S, Ikeda Kurakawa K, Nangaku M, Yamauchi T, Yasunaga H, Kadowaki T. A Machine Learning-Based Predictive Model to Identify Patients Who Failed to Attend a Follow-up Visit for Diabetes Care After Recommendations From a National Screening Program. *Diabetes Care*. 2022;45(6):1346–54.

糖尿病治療を受けていることによる、COVID-19感染への効果修飾



糖尿病を持っている人の中で、2019年に糖尿病診療を受けなかった群では、HbA1c高値とCOVID-19罹患リスクの関連性がみられたが、受診した群では、このような関連性はみられなかった。

Okada A, Yamaguchi S, Ono S, Kurakawa KI, Yasunaga H, Nangaku M, Yamauchi T, Kadowaki T. Modification effect of receipt of diabetes care on the association between COVID-19 infection and HbA1c level during the first year of the coronavirus pandemic using a nationwide population-based database. *J Diabetes Investig*. 2024;15(7):953–63.

新規受診した糖尿病を持つ人における早期ガイドライン遵守治療が及ぼす受診中断への影響

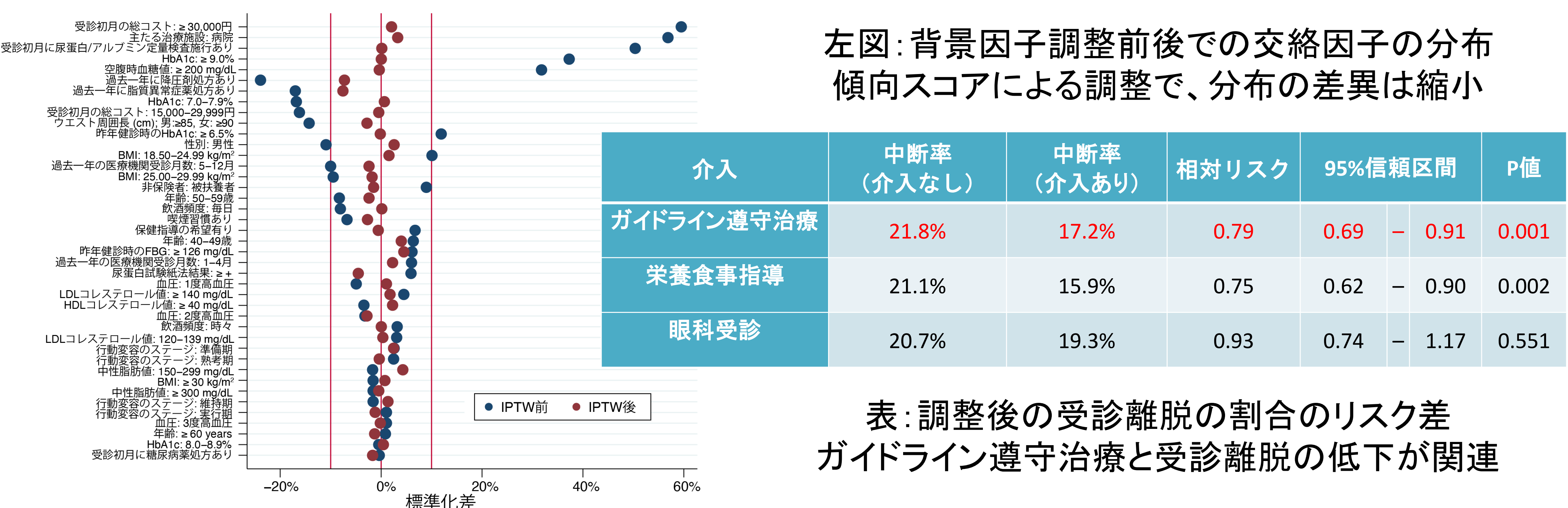
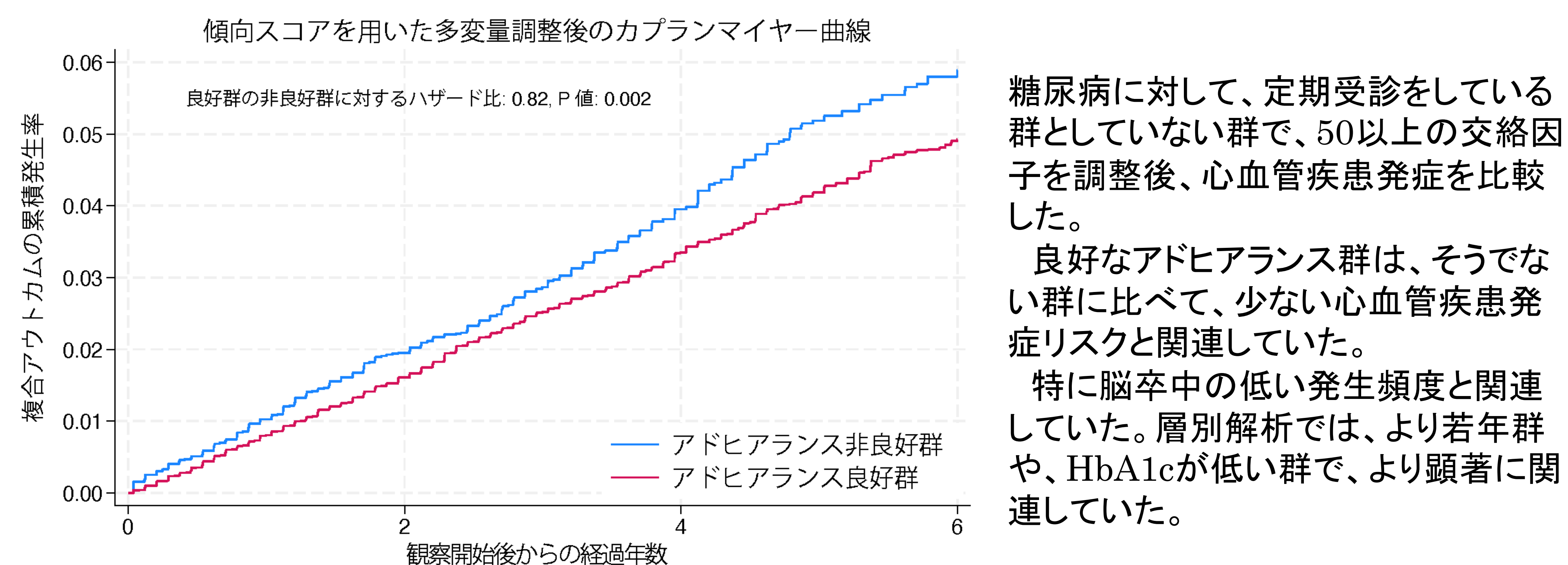


表: 調整後の受診離脱の割合のリスク差
ガイドライン遵守治療と受診離脱の低下が関連

糖尿病初回指摘の受診時の、ガイドライン遵守治療がその後の受診継続離脱を防ぐ可能性を示唆。特に、栄養食事指導が有効な可能性が示唆された。

Okada A, Ono S, Yamaguchi S, Yamana H, Ikeda Kurakawa K, Michihata N, Matsui H, Nangaku M, Yamauchi T, Yasunaga H, Kadowaki T. Association between nutritional guidance or ophthalmological examination and discontinuation of physician visits in patients with newly diagnosed diabetes: A retrospective cohort study using a nationwide database. *J Diabetes Investig*. 2021;12(9):1619–31.

糖尿病治療における治療アドヒアランスと心血管疾患リスク



糖尿病に対して、定期受診をしている群としていない群で、50以上の交絡因子を調整後、心血管疾患発症を比較した。

良好なアドヒアランス群は、そうでない群に比べて、少ない心血管疾患発症リスクと関連していた。

特に脳卒中の低い発生頻度と関連していた。層別解析では、より若年群や、HbA1cが低い群で、より顕著に関連していた。

Okada A, Otsuka Y, Inoue R, Hashimoto Y, Kurakawa KI, Yasunaga H, Nangaku M, Yamauchi T, Yamaguchi S, Kadowaki T. Adherence to physician visits for diabetes care and cardiovascular disease risk: A retrospective cohort study using an administrative claims database. *Diabetes Obes Metab*. 2025;27(8):4590–3.

当講座は、糖尿病をはじめとする非感染性疾患(NCDs)におけるエビデンス構築のための研究を中心に活動している。